

巻頭インタビュー

Gateway to the world 2014「東北大学国際祭り」テーマ



ボンリンクロッジ チャーノン さん

タイ出身

東北大学留学生協会 (TUFSA) 会長

——はじめまして。チャーノンさんはタイのご出身ということですが、生まれ育った場所やご家族のルーツについて教えてくださいませんか？

生まれも育ちも、首都のバンコクです。ただ、ルーツは中国南部の広東省付近で、祖父の代でタイに来ました。父母も私も中国語はほとんど話せず、家ではタイ語で話しています。

——来日4年目だそうです。日本での生活はいかがですか？

日本に来たばかりの頃は、物価の高さに驚き、食生活の違いにも戸惑いました。例えば、甘い、辛い、酸っぱいといった特徴のあるタイ料理と、しょうゆ味の多い日本料理は相当違いますから。日本語も初めは全然分からず、辛かったですね。今は日本語も上達し、和食も大好きになりました。ちなみに1番好きな日本の食べ物は、「うどん」です。

——タイの名門・チュラーロンコーン大学に1学期間だけ在籍した後に中退し、留学することを決めたそうですね。経緯を教えてくださいませんか？

今は状況が違いかもかもしれませんが、当時、チュラーロンコーン大学の留学生数は全体の1%程度で、少なかったように記憶しています。私は大学では専門知識を得るだけでなく、文化交流など国際的な活動をしたかったので、留学しようと思いました。タイにいる時に材料化学を専攻していて、日本でも同じ勉強をするつもりだったので、その分野で評価の高い東北大学を留学先として選びました。

——東日本大震災が起こった2011年3月11日に、留学の試験を受けたそうですが…。

東北大学の先生方7人がタイにいられて、面接を受けました。その最中に先生方が慌ただしく席を立ったり、電話をしたりして、その時は理解できませんでしたが、後で事情が分かって驚きました。「チャーノンさん、地震は大丈夫ですか。ご両親は心配しませんか」と、面接で聞かれた意味が分かりました。

——東北大学では、英語で講義を受けているそうですね。

文部科学省が2009年度に始めた「国際化拠点整備事業(大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業)」(別称・グローバル30)の1つに、東北大学の「フューチャープローバルリーダーシップ(FGL)プログラム」があります。日本人、外国人を問わず世界規模でリーダーとなりうる人材を育てるのが目的で、日本語、英語による質の高い講義が提供されています。このプログラムのおかげで、私は学位取得に必要な講義を全て英語で受けています。インドネ



TUFSAメンバーとともにインドのホーリー祭の体験

シア、シンガポール、トルコなど様々な国の留学生が来ていて、まさにグローバルです。

——TUFSAに入ったのは、いつですか？

2012年3月です。元々、国際交流には興味がありましたが、FGLのプログラムは留学生との交流を通じて日本人学生の英語学習や留学への関心を高める狙いもあるため、私はそういう活動への参加に対しては義務的な気持ちもありました。しかし徐々に、TUFSAの活動を通じて、自分なりに大学に貢献したいという気持ちの方が強くなってきました。TUFSAでは、ダンスパーティーなど様々なイベントの開催を通じて、国際親善を図っています。

——昨年は、フィリピンを襲った台風の被災者支援にも奮闘されましたね。

街頭で募金を集めたり、協力してくれる団体の方々に民芸品や食べ物を売ってもらって売上金の一部を寄付してもらったバザーを実施したり、MIAなど他団体とも一緒になっているいろいろな活動をして、本当に忙しかったです。ただ終了後は、達成感をすごく感じましたし、やりがいは大きかったですね。TUFSAメンバーの結束も強まりました。

——学業とTUFSAの活動との両立は大変では？

自分の部屋に引きこもっているタイプではないですし、忙しい方がむしろ好きですから、両立は問題ないです。優先順位1位は勉強ですが、それ以外の経験も大事にしたいですから。TUFSAのメンバー皆が楽しめるのが、会長である自分の責任だと思っていて、これからもそういう気持ちで皆を引っ張っていきたいです。

——将来の夢など、もう決まっていますか？

仙台での学生生活も、残り1年。その後、大学院に進むか、ビジネスマンになるかなど、進路はまだはっきりしていませんが、社会的に影響のある人物になりたいと思います。

——もうすぐ国際祭り。今年のテーマを教えてください。

Gateway to the worldで、「世界に向かって開いている門」というイメージです。今まで見たこともないような外国の言葉、料理、遊びなどを通じて、日本とは違う文化に触れて楽しんでほしいと思います。仙台の幅広い年代の方々のご来場を、お待ちしております。

——準備でお忙しいと思いますが、頑張ってください。今日は楽しいお話をたくさん聞かせていただいて、ありがとうございました。

このコーナーでは、県内の国際活動団体の2014年10月～11月の活動予定をご紹介します。

MIAイベントカレンダー

2014	10	S	M	T	W	T	F	S
					1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30	31		

2014	11	S	M	T	W	T	F	S
								1
	2	3	4	5	6	7	8	
	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	
	23	24	25	26	27	28	29	

※●はイベント開催予定日です。詳しい内容については以下でご確認ください。

アイコンの見方

主催

会場

時間

申し込み

参加費

電話

FAX

Eメール

ホームページ

10月 OCTOBER

10～11月 毎週日曜日

瑞巖寺・円通院のボランティアガイド

● 松島善意通訳者の会

● 瑞巖寺・円通院

● 10:00～15:00

● 現地にて

● 通訳は無料(入場料は各自負担)

● FAX 022-354-3678(大浦)

● hoshido_mutsuo@ybb.ne.jp

● http://www.geocities.jp/matsushimagw/

4日

ベネズエラ音楽の午後

● ヨーコ・ベネズエラ応援団

● Jazz me blues noLa
(ジャズ ミー ブルース ノラ)

● 15:30

● ヨーコ・ベネズエラ応援団、
Jazz me blues noLa

● 前売り3,000円、当日3,500円

● 090-2849-2525(松崎)

5日

健康的に歩いて巡る地域歴史散策～第29回仙
台三十三観音巡り第1行程～

● NPO法人楽遊ネットワーク宮城

● 集合場所:宮城県美術館駐車場前

● 集合8:45(解散15:00頃)

● 電話・FAX・メール

● 一般2,500円 楽遊ネット会員2,000円

(小冊子・保険料込)

● 022-261-9869

● 022-261-0546

● eikaiwa.usaclub@dream.ocn.ne.jp

● http://www9.ocn.ne.jp/~eikaiwa/raku
yuu.html

13日

2014国際交流まつり

● 国際交流協会わたり

● 亘理中央公民館

● 11:00～15:00

● 無料(販売コーナーは有料)

● 0223-34-6396

14日

MIA日本語講座中級クラス

● 公益財団法人宮城県国際化協会

● 宮城県仙台合同庁舎7階

● 13:00～15:00(毎週火・木)

● 電話・FAX・メール

● 9,000円(テキスト代別)

● 022-275-3796

● FAX 022-272-5063

● mail@mia-miyagi.jp

● http://mia-miyagi.jp/

MIA日本語講座夜間初級1・2クラス

● 公益財団法人宮城県国際化協会

● 18:30～20:30(毎週火)

● 12,000円(テキスト代別)

● FAX FAX HP ※10月14日中級クラスに同じ

15日

MIA日本語講座初級1・2クラス

● 公益財団法人宮城県国際化協会

● 10:00～12:00(毎週火～金、10月14日(火)

にクラス分けテスト実施)

● 18,000円(テキスト代別)

● FAX FAX HP ※10月14日中級クラスに同じ

申請取次行政書士による外国人のための入管
手続無料相談会

● 宮城県行政書士会

● 仙台市青葉区役所 4階市民相談会会場

● 13:00～16:00

● 電話受付または予約なしでもOK

● 無料

● 022-261-6768

● FAX 022-261-0610

16日

エチオピアの家族～

多様化する生存戦略の中で

● アフリカ・セミナーの会

● 仙台国際センター研修室

● 10:00～12:00

● 不要

● 700円

● FAX 022-362-7907

17日

MIA日本語講座漢字1・2クラス

● 公益財団法人宮城県国際化協会

● 13:00～15:00(毎週金)

● 7,200円(テキスト代別)

● FAX FAX HP ※10月14日中級クラスに同じ

19日

第29回東北大学国際祭り

● 東北大学留学生協会(TUFSA)

● 三条中学校グラウンド

● 11:00～16:30

● 食事券はオンラインで受け付け。
(前売り券1,000円、当日券1,200円)

● 入場無料

● 080-3322-4806(チャーノン)、

080-6582-6881(中澤)

● tufsacontact@gmail.com

● http://www.tufsa.net/matsuri/

親子バイオ実験教室

● NPO法人くらしとバイオプラザ21

● 岩沼市中央公民館調理室(岩沼市民会館内)

● 14:00～16:00

● FAXまたはメール

(アレルギーのある方は事前に要連絡)

● 100円

● 03-5651-5810

● FAX 03-3669-7810

● bio@life-bio.or.jp

20日

魯迅仙台留学110周年記念式典・

魯迅先生逝世78周年記念碑前祭

● 魯迅仙台留学110周年記念事業実行委員会

● 仙台市博物館「魯迅の碑」前

● 13:30

● 電話・FAX・メール

● 碑前祭終了後に交流会:会費4,000円

● FAX 022-274-3811

● jcfca-miyagi@rose.plala.or.jp

● http://www.16.plala.or.jp/miyagikenn/

21日

魯迅仙台留学110周年記念イベント

● 魯迅仙台留学110周年記念事業実行委員会

● 東北大学片平キャンパス魯迅階教室

● 16:00～

● 電話・FAX・メール

● イベント終了後にレセプション:会費5,000円

● FAX 022-274-3811

● jcfca-miyagi@rose.plala.or.jp

● http://www.16.plala.or.jp/miyagikenn/

26日

秋キムチ作り

● 韓国料理教室仙台

● 仙台国際センター

● 17:00～20:00

● 電話・FAX

● 1,000円

● 080-5009-4181

● FAX 022-251-5115

● kimuchiseoul548@hotmail.com

11月 NOVEMBER

15日

第20回世界食糧デー仙台大会

● 世界食糧デー実行委員会

● 仙台青葉荘教会

● 13:00～15:30

● 不要

● 無料

● 090-1373-6651

● FAX 022-217-6651

● naoya2naoya@yahoo.co.jp

16日

2014ワン・ワールドフェスタ in いわて

● 岩手県国際交流センター・

公益財団法人岩手県国際交流協会

● アイーナ(いわて県民情報交流センター)

● 10:00～16:00

● 不要

● 不要

● 019-654-8900

● FAX 019-654-8922



～ある日系アメリカ人の3.11被災地に寄せる思い 《Stories from Tohoku》上映会&トークセッション

日系アメリカ人による東日本大震災のドキュメンタリーフィルム《Stories from Tohoku》が仙台にていよいよ一般公開されます。ニューヨークでの上映は大好評を博し、その様子はNHKニュースでも大きく取り上げられました。当日は同ドキュメンタリー映画の上映のほか、映画の製作者ダイアン・フカミ氏や同映画にも登場する被災者によるトークセッションも行われます。

■日時：2014年11月15日(土) 13:00開演

■場所：東北学院大学押川記念ホール
(仙台市青葉区土樋一丁目3-1)

- 入場：無料
(事前申し込み不要)
- 主催：公益財団法人宮城県国際化協会、東北学院大学
- 問合せ：MIAまで
詳細は、当協会HPでご確認いただくか、MIAに直接お問い合わせ願います。



MIA日本語講座2014年第2期開講!

10月からMIAの日本語講座が始まります。身近に日本語を勉強したい外国人がいいたら、ぜひご紹介ください。多言語(日英中韓)のチラシも用意しています。

クラス	曜日	時間	期間	テキスト	受講料	定員
初級1・2	火～金	10:00～12:00	10月15日(水)～2月19日(木) ※10月14日(火):クラス分けテスト	『日本語初級1大地』 『日本語初級2大地』	¥18,000 ※テキスト代別	初級1・2 各20人
中級	火・木	13:00～15:00	10月14日(火)～2月12日(木)	『中級を学ぼう』 日本語の文型と表現56 中級前期	¥9,000 ※テキスト代別	20人
漢字1・2	金	13:00～15:00	10月17日(金)～2月27日(金)	『使って覚える楽しい漢字1』 『使って覚える楽しい漢字2』	¥7,200 ※テキスト代別	漢字1・2 各20人
夜間初級1 夜間初級2	火	18:30～20:30	10月14日(火)～3月17日(火)	『日本語初級1大地』 『日本語初級2大地』	¥12,000 ※テキスト代別	初級1・2 各15人

ライブラリー

ライブラリーのコーナーで紹介されている図書は全て貸し出しまたは当協会図書資料室で閲覧可能です。

〈「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案〉 文化庁

文化庁が作成した、主に地域の日本語教室での活用を想定して作成されたカリキュラムで、「生活者としての外国人」が、日本で暮らしていくために、どのような場面で、日本語で何ができるようになればいいかがまとめられています。

生活の基盤を作るうえで最低限必要な「生活上の行為の事例」が、「健康・安全に暮らす」「消費活動をする」「情報を収集・発信する」など8つに大きく分類され、それぞれの事例について、「何ができるようになればいいのか」「場面」「日本語でやりとりの例」「文法」「語彙」などが例示されています。

いわゆる「教科書」ではなく、「カリキュラム」なので、これを参考にして、それぞれの教室の実情に合わせて適切なプログラムを作成することが求められるものです。既に特定の教科書でプログラムを組み立てているところでも、一部を活用したり、「目の前の学習者に何が必要なのか、日本語で何ができるようになればいいのか」という視点を採り入れたりすることは可能だと思われます。

『カリキュラム案』『ガイドブック』『教材例集』『能力評価』『指導力評価』の5冊で1セットとなっていて、少々手を出しにくい印象を持たれるかもしれませんが、関心のある方は、まずはこの5点セットの全体像や具体的な活用方法について解説している、コンパクトな『ハンドブック』から手に取ってみたいはいかがでしょうか。



賛助会員募集

MIA(公財)宮城県国際化協会は、県民参加の幅広い国際交流を進め、人と人との輪を広げていくために、皆様の御理解と御協力を求めています。



- 賛助会員の資格
本協会の趣旨に賛同し、運営活動に協力していただける個人や団体(国際活動団体・企業・機関)など
- 賛助会員の区分と年会費
個人会員/1口 3,000円
団体会員/1口 10,000円
- 賛助会員の特典
○協会機関紙(みやぎの国際情報誌 倶楽部MIA)の定期送付(年6回)
○MIA多言語から版(日・英・中・韓・葡)の定期送付(年6回)

- 当協会主催のイベントや各種講座の案内及び参加費の減免
- 個人会員については協会と提携する旅行会社が指定する国内外の旅行代金の一部割引
(株)JTB東北仙台支店
宮交観光サービス(株)
- 入会方法
○本協会まで御連絡ください。
所定の申し込み用紙と振込み用紙を送付いたします。



倶楽部 MIA vol.75

編集・発行
公益財団法人 宮城県国際化協会
〒981-0914
仙台市青葉区堤通雨宮町4番17号
宮城県仙台合同庁舎7階
TEL 022(275)3796
FAX 022(272)5063

E-mail mail@mia-miyagi.jp URL http://mia-miyagi.jp/